

# NCCU NEWS

## 東京総支部のみなさんへ

東京 第131号

2016年3月11日 発行  
UAゼンセン日本介護クラフトユニオン  
発行人 NCCU 事務局長 染川 朗  
編集人 東京総支部長 早川 清二  
連絡先 上記と同じ

連合東京  
主催

# すべての非正規労働者の処遇改善を求める集会

NCCUから**染川 事務局長**と**東海林 美代**さんが意見表明!!  
(東京総支部 運営委員)



# 現場の声を伝えました!!



染川事務局長は、これまでNCCUが取り組んできた『訪問介護員の法定労働条件の確保』や『有期雇用組合員の雇用安定化協定』などについて報告した上で、「NCCUの調査では、非正規雇用組合員の職務能力や意識の高さは正規雇用とほぼ同じ。国は2025年に向けてあと100万人の介護職員が必要になると言っているが、肌で感じるのは、人材は増えるどころか減少しているということだ。ぜひこの実態を共有していただき、介護人材の確保のための政策にご理解をいただきたい」と呼びかけました。

東海林さんは訪問介護の現場で働く立場から、「訪問介護はご利用者のニーズに合わせた断片的な業務のため、業務量も勤務時間帯も安定していない。また、利用者宅で一人で仕事をするので、プレッシャーを感じながら緊張の毎日。そんな中、辞める仲間が絶えず、残った人への負担を危惧している。待遇改善は業界全体の課題であり、私もNCCUの一員としてこの課題解決に取り組みたい」と述べました。

**NCCUでは今後も介護業界の健全な発展と課題の解決に向け積極的に取り組んでいきます。**